



10・11月講座案内

北海道札幌視覚支援学校附属理療研修センター
〒064-8629

札幌市中央区南14条西12丁目1番1号

TEL・FAX (011) 533-3253

メールアドレス ahaki@popmail.hokkaido-c.ed.jp

ホームページ <http://www.riryo.hokkaido-c.ed.jp>

■第2回理療研修講座 ★あはき師対象

10月4日(日) 講義・実習 10:00~12:00/13:00~15:00

(午前) 『認知症予防・健康寿命の延伸に対する東洋医学
の考え方と今後の可能性』

(午後) 『認知症に対する鍼灸治療の取組み～三焦鍼法を
中心に』

講 師：学校法人衛生学園 中医学教育臨床支援センター
センター長 ひょうどう 兵頭 あきら 明 先生

■道央地域研修講座 ★あはき師対象

10月25日(日) 講義・実習 10:00~12:00/13:00~15:00

『腰部脊柱管狭窄症の診察と治療
～鍼灸による改善の可能性～』

講 師：センター指導員
【北海道鍼灸柔整マッサージ師会道央地区共済講座】

■第2回東洋医学講座 ★あはき師対象

11月1日(日) 講義・実習 10:00~12:00/13:00~15:00

しゃくじゆ
『積聚 治療の基礎と臨床応用
～冷えによる諸症状の改善～』

講 師：水月鍼灸院 院長 すずき 鈴木 いずみ 先生

(内容) 積聚治療は病の原因を生命力の低下(精気の虚)として、それを補うことを治療の目的と考える鍼灸治療です。積聚とは、身体の冷えによって腹部に現れるもので全身の状態を表すものです。腹部の積(腹

部に現れる気の偏り)の現れる場所に応じて五臓のどこが病んでいるか見極め治療方針を決定し、症状を改善させます。この積聚治療を臨床に取り入れている先生は道内では数名しかおりません。

鈴木先生からは積聚治療に加えて、痛みの全くないやさしい鍼や患者さんに寄り添うカウンセリングのコツなどについてもご紹介いただきます。

■第1回臨床講座Ⅱ ★あはき師対象

11月15日(日) 講義・実習 10:00~12:00/13:00~15:00

『美顔の鍼とセルフトレーニング』

～美顔率と解剖機能からのアプローチ』

講 師：土門治療院 院長 どもん 土門 かなで 奏 先生

(内容) 人それぞれ顔の形が違うように、顔の癖も人それぞれ。シワやたるみの原因となる悪い癖をみつけることができれば、自分に合ったケアができるようになります。また、これらを社会心理学や機能解剖から解明し、患者さんを若々しい顔に近づけます！

本講座では、土門治療院院長の土門奏先生をお招きして、シワやたるみの原因やそのアプローチについて、実技を交えながら、ご講義いただきます。女性の方、必見です！

【主な著書】

「シワ図鑑 シワ・たるみの作られ方がわかれば直し方もわかる」 2014

■第4回基礎講座 ★あま指師対象

11月28日(土) 講義・実習 13:00~16:00

11月29日(日) 講義・実習 10:00~12:00/13:00~15:00

『肩こり・腰痛に対する手技』

講 師：センター指導員

(内容) 日常臨床で最も多く遭遇する症状である肩こりと腰痛。ひとりで取り組んでいても技術の壁を突破することは難しいものです。この講座では、実技交流を通して、いわゆる「効かせどころ」を整理し、互いのスキルアップを目指します。

☆今後の研修講座について

今後の新型コロナウイルス感染症の状況により、研修講座の中止や規模縮小等が生じた場合は、当センターHPにてお知らせいたします。